

※記入例

週休2日制工事確認表（営繕工事）

工事名 ■■■■工事
 工期 令和7年6月3日 ~ 令和7年9月12日
 受注者名 ■■■■■■

令和7年6月				2025	6
週 1/1起点	日	曜日	現場閉所 実績	備考 (契約日、施工開始日、施工完了日、工事完成期限、対象外期間(準備期間・ 後片付け期間・夏季休暇・年末年始休暇等)、天候不良による現場閉所等を記載)	
23週	1	日	*		
	2	月	*		
	3	火	*		契約日
	4	水	*		準備期間
	5	木	*		準備期間
	6	金	*		準備期間
24週	7	土	*		準備期間
	8	日	*		準備期間
	9	月			施工開始日
	10	火			
	11	水			
	12	木			
	13	金			
25週	14	土			発注者が現場作業を指示
	15	日	○		
	16	月			
	17	火			
	18	水			
	19	木	○		6/14の振替え
	20	金			
26週	21	土			
	22	日	○		
	23	月			
	24	火			
	25	水			
	26	木	○		6/21の振替え
	27	金			
27週	28	土	○		
	29	日	○		
	30	月			
現場閉所 日数② (自動集計)			6		

・同一の週(土曜～金曜)を自動表記します
 ・自動表記される「○週」は、1月1日を含む週が第1週となるため、
 施工開始日は、第1週にはなりません

発注者の指示によらず、土曜日に現場作業を行った場合、
 土日完全週休2日は、「未達成」となります

※ 黄色セルに入力してください。「現場閉所実績」欄に、対象外期間の場合は「*」、現場閉所した日は「○」を入力してください

※A 実施要領(営繕工事)・第2条(2)・別紙1の①・別紙1の②を参照
 ※B 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の①・別紙2の③を参照
 ※C 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の②を参照

対象期間 日数① (自動集計)	対象期間 土日の日数 (自動集計)	現場閉所率 ②/① (自動計算)
22	6	27.2%

土日完全週休2日 の当月状況 ※A (選択)	月単位の週休2日 の当月状況 ※B (選択)	月をまたぐ同一週の 現場閉所日 ※C (選択)
未達成	達成	—

※監督職員は(自動集計)および(自動判定)の結果が正しいか、確認を行うこと

※記入例

週休2日制工事確認表（営繕工事）

工事名 ■■■■工事
 工期 令和7年6月3日 ~ 令和7年9月12日
 受注者名 ■■■■■■

令和7年7月				2025	7
週 1/1起点	日	曜日	現場閉所 実績	備考 (契約日、施工開始日、施工完了日、工事完成期限、対象外期間(準備期間・ 後片付け期間・夏季休暇・年末年始休暇等)、天候不良による現場閉所等を記載)	
27週	1	火			
	2	水			
	3	木			
	4	金			
28週	5	土	○		
	6	日	○		
	7	月			
	8	火			
	9	水			
	10	木			
	11	金			
29週	12	土		発注者が現場作業を指示	
	13	日	○		
	14	月			
	15	火			
	16	水	○	7/12の振替え 雨天により休工	
	17	木			
	18	金			
30週	19	土	○		
	20	日	○		
	21	月			
	22	火			
	23	水			
	24	木			
	25	金			
31週	26	土		発注者が現場作業を指示	
	27	日	○		
	28	月			
	29	火			
	30	水			
	31	木			
現場閉所 日数② (自動集計)			7		

【ケース1】
 翌月の現場閉所日(8月1日)を当月(7月)に含めた場合
 ↓
 集計表の現場閉所日数は「8日」と明記してください
 月をまたぐ同一週の現場閉所日は「当月に含む」を選択してください

発注者が現場作業を指示 → 【ケース1】【ケース2】

【ケース2】
 8月1日の現場閉所を7月に含めない場合
 ↓
 月単位の週休2日は、「未達成」となります
 (土日の日数 8日 > 現場閉所日数 7日)

※ 黄色セルに入力してください。「現場閉所実績」欄に、対象外期間の場合は「*」を、
 ※A 実施要領(営繕工事)・第2条(2)・別紙1の①・別紙1の②を参照
 ※B 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の①・別紙2の③を参照
 ※C 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の②を参照

対象期間 日数① (自動集計)	対象期間 土日の日数 (自動集計)	現場閉所率 ②/① (自動計算)
31	8	22.5%

土日完全週休2日 の当月状況 ※A (選択)	月単位の週休2日 の当月状況 ※B (選択)	月をまたぐ同一週の 現場閉所日 ※C (選択)
達成	達成	当月に含む

※監督職員は(自動集計)および(自動判定)の結果が正しいか、確認を
 【ケース1】

※記入例

週休2日制工事確認表（営繕工事）

工事名 ■■■■工事
 工期 令和7年6月3日 ~ 令和7年9月12日
 受注者名 ■■■■■■

令和7年8月				2025	8
週 1/1起点	日	曜日	現場閉所 実績	備考 (契約日、施工開始日、施工完了日、工事完成期限、対象外期間(準備期間・ 後片付け期間・夏季休暇・年末年始休暇等)、天候不良による現場閉所等を記載)	
31週	1	金	○	7/26の振替え	
32週	2	土	○		
	3	日	○		
	4	月			
	5	火			
	6	水			
	7	木			
	8	金			
33週	9	土	○		
	10	日	○		
	11	月			
	12	火			
	13	水	*	夏季休暇	
	14	木	*	夏季休暇	
	15	金	*	夏季休暇	
34週	16	土	○		
	17	日	○		
	18	月			
	19	火			
	20	水			
	21	木			
	22	金	○	雨天により休工	
35週	23	土	*	22日雨天による突発的な災害対応	
	24	日	○		
	25	月			
	26	火			
	27	水			
	28	木			
	29	金			
36週	30	土	○		
	31	日	○		
現場閉所 日数② (自動集計)			11		

【ケース1】のつづき
 8月1日の現場閉所を7月の現場閉所日数に含めた場合
 当月(8月)の現場閉所日数に含めることはできません
 ↓
 集計表の現場閉所日数は「10日」と明記してください

※ 黄色セルに入力してください。「現場閉所実績」欄に、対象外期間の場合は「*」を、現場閉所した日は「○」を入力してください

※A 実施要領(営繕工事)・第2条(2)・別紙1の①・別紙1の②を参照
 ※B 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の①・別紙2の③を参照
 ※C 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の②を参照

対象期間 日数① (自動集計)	対象期間 土日の日数 (自動集計)	現場閉所率 ②/① (自動計算)
27	9	40.7%

土日完全週休2日 の当月状況 ※A (選択)	月単位の週休2日 の当月状況 ※B (選択)	月をまたぐ同一週の 現場閉所日 ※C (選択)
達成	達成	—

※監督職員は(自動集計)および(自動判定)の結果が正しいか、確認を行うこと

※記入例

週休2日制工事確認表（営繕工事）

工事名 ■■■■工事
工期 令和7年6月3日 ~ 令和7年9月12日
受注者名 ■■■■■■

令和7年9月				2025	9
週 1/1起点	日	曜日	現場閉所 実績	備考 (契約日、施工開始日、施工完了日、工事完成期限、対象外期間(準備期間・ 後片付け期間・夏季休暇・年末年始休暇等)、天候不良による現場閉所等を記載)	
36週	1	月			
	2	火			
	3	水			
	4	木			
	5	金		施工完了日	
37週	6	土	*	後片付け期間	
	7	日	*	後片付け期間	
	8	月	*	後片付け期間	
	9	火	*	後片付け期間	
	10	水	*	後片付け期間	
	11	木	*	後片付け期間	
	12	金	*	工事完成期限	
38週	13	土	*		
	14	日	*		
	15	月	*		
	16	火	*		
	17	水	*		
	18	木	*		
	19	金	*		
39週	20	土	*		
	21	日	*		
	22	月	*		
	23	火	*		
	24	水	*		
	25	木	*		
	26	金	*		
40週	27	土	*		
	28	日	*		
	29	月	*		
	30	火	*		
現場閉所 日数② (自動集計)			0		

※ 黄色セルに入力してください。「現場閉所実績」欄に、対象外期間の場合は「*」を、現場閉所した日は「○」を入力してください

※A 実施要領(営繕工事)・第2条(2)・別紙1の①・別紙1の②を参照
※B 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の①・別紙2の③を参照
※C 実施要領(営繕工事)・第2条(3)・別紙2の②を参照

対象期間 日数① (自動集計)	対象期間 土日の日数 (自動集計)	現場閉所率 ②/① (自動計算)
5	0	0.0%

土日完全週休2日 の当月状況 ※A (選択)	月単位の週休2日 の当月状況 ※B (選択)	月をまたぐ同一週の 現場閉所日 ※C (選択)
達成	達成	—

※監督職員は(自動集計)および(自動判定)の結果が正しいか、確認を行うこと